

令和4年度 部活動便り

富山県立しらとり支援学校 特別活動部

本校の部活動は生徒の自主的なグループ活動として実施しており、各活動を通じて個性の伸長を図ることを目的としています。それぞれの部活動で、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応をしながら、仲間とともに活動する喜びや楽しさを共有しました。また、学年を越えた集団活動を通して礼儀やマナー、協調性を学ぶ貴重な時間でもありました。活動を通して得た充実感や自信は、他の場面でもプラスの力になるでしょう。今年度の各部活動の取組について紹介します。

<サッカー部>

中学部2名、高等部4名の計6名で、グラウンドや体育館を元気よく走り回って活動しました。リフティングやパス、シュートの練習をしたり、試合をしたりして友達とコミュニケーションを取りながらみんなでサッカーを楽しみました。



<エアロビクス部>



BE:FIRSTの「Bye-Good-Bye」やなにわ男子の「サチアレ」の曲に合わせてストレッチやダンスをしました。リズムに合わせて手足を動かしたり、ジャンプをしたりして楽しく元気に踊りました。たくさん身体を動かして汗もいっぱい流しました。

<和太鼓部>

藤井風の「まつり」では、曲想に合わせた12種類のリズムパターンをたたき分けました。その他「和太鼓メドレー」や「ビューティフルサンデー」「365歩のマーチ」「東京音頭メドレー」「ラブ・マイケル」「ダンスホール」など、いろいろな曲にチャレンジし、レパートリーが増えました。



<ダンス舞踊部>



踊ることが大好きな5人は、「ツバメ」「ソーラン節」「ダンスホール」など、さまざまなジャンルのダンスに挑戦しました。ソーラン節は、鳴子を使って何度も練習し、全員の動きがそろい、かっこよく踊ることができるようになりました。

<軽スポーツ部>



中学部と高等部に分かれて活動しました。音楽に合わせてウォーキングしたり、大玉を使ったゲーム、風船バレー、ボウリングなどの活動を行ったりしました。一人一人の力に応じて体を動かし、元気に活動しました。また、準備・片付けもみんなで協力して行いました。

<卓球部>

本年度初めて入部した生徒たちも練習を積み重ねることでラケットに球を当てられるようになり、少しずつラリーが続けられるようになりました。サーブやスマッシュが打てるようになったり、たくさんラリーが続いたり、楽しみながら活動することができました。



<美術部>



好きな人物や心象風景など、それぞれ思い思いに描いて個性的な作品を制作しました。また「しげちゃん☆おはなしラジオ」の図画コンクールに出品したり、学習参観で展示したりと、学校内外の多くの人に作品を見てもらいました。

<陸上部>

速く走るためのフォームの練習をしたり、ゆっくり長く走るための決められた時間を走り切る練習をしたりしました。また、遠くに投げるためのジャベリングの練習もしました。部長を中心にみんなで陸上競技力を高めようとアイデアを出し合って楽しく活動しました。



<パソコン写真部>

タイピングソフトやペイントソフトを使ったり、好きなアニメやキャラクターについてインターネットで調べたりしました。写真部では、タブレット端末を使って校舎内から見える風景や学校周辺の季節の移ろいを写真に収める活動をしました。

